

しもつけし  
ぎかい  
だより

令和3年8月15日発行

令和3年 第2回定例会～6月議会～

今号のポイントは？

- 令和3年度一般会計補正予算 …… P 2
- 一般質問  
10名の議員が質問しました …… P 7
- 下野市議会BCPについて …… P 13
- 教育福祉常任委員が放課後児童支援員の  
皆さまと懇談会を行いました …… P 15
- 小学3年生の皆さんが議場見学に  
来てくれました …… P 16
- 新コーナー「ぎかいだよりクイズ」… P 16



(写真は国分寺東小学校3年生の皆さん)

みんなで天井を見上げて、何を見ているのでしょうか？

しもつけ市議会だよりは議会ホームページでもご覧いただけます  
ホームページ <http://www.city.shimotsuke.lg.jp>

下野市 市議会

NO.61

令和3年第2回

## 定例会

6月3日(木)～6月18日(金)

令和3年第2回定例会は、6月3日から6月18日までの16日間の会期で開催されました。

市長提案（追加議案含む）により、人事案16件、承認7件、報告4件、令和3年度補正予算2件、条例の一部改正等5件の計34件が提出されました。

また、陳情1件の審査が行われたほか、一般質問では10人の議員が市の対応や考え方を問いました。

## 令和3年度一般会計補正予算を議決

低所得の子育て世帯への  
子育て世帯生活支援特別給付金(4,866万6,000円)を増額

## 【歳入の主なもの】

●民生費国庫補助金 6,267万円の追加  
新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金の増額。

●農林水産業費県補助金 978万5,000円の追加  
強い農業・担い手づくり総合支援交付金の計上。

## 【歳出の主なもの】

●市内公共交通推進費 969万円の追加  
新型コロナウイルス感染症対策として市内公共交通事業者への補助金を計上。

●予防費 2,295万円の追加  
個別接種または集団接種に一定数以上協力する市内医療機関への新型コロナウイルスワクチン接種特別協力金の増額。

●社会福祉総務費 1,400万4,000円の追加  
総合支援資金の再貸付けを終了した一定の要件を満たす生活困窮世帯に対する新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業の計上。

●農業振興費 2,101万円の追加  
レストハウスしもつけ解体工事に係る経費(1,122万5,000円)の計上。経営発展を目指す農業者の育成確保を図るため、必要となる農業用機械の導入を支援する補助金の交付決定を受けて支給する強い農業・担い手づくり総合支援交付金(978万5,000円)の計上。

●児童措置費 4,866万6,000円の追加  
ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯に対する生活支援を行うための特別給付金の増額。

## ■令和3年度一般会計補正予算

| 補正号数      | 補正額       | 補正後の予算額       |
|-----------|-----------|---------------|
| 第1号(専決処分) | 2,957万4千円 | 286億3,957万4千円 |
| 第2号       | 6,178万5千円 | 287億135万9千円   |
| 第3号       | 6,267万円   | 287億6,402万9千円 |

## 条例その他

議決した主な議案についてお知らせします。

## 下野市農村レストラン条例の廃止

天平の丘公園にある農村レストラン（レストハウスしもつけ）を廃止します。施設は今後解体し、多目的スペースなど、跡地の有効活用を検討します。

## 下野市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症における予防接種医の報酬の特例を附則に加えるもので、集団接種等に対応して『日』を『時間帯』と改め、単位を原則2時間として実施します。

## 押印を求める手続の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定

①下野市固定資産評価審査委員会条例、②下野市職員のサービスの宣誓に関する条例、③下野市教育職員のサービスの宣誓に関する条例、④下野市火入れに関する条例について、押印などの廃止のため、条文及び別記様式にある『押印』『印』などを削りました。

## 下野市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

これまで会計年度任用職員であった外国語指導助手を派遣会社に委託するため、条例を改正しました。

## ■農業委員会委員の任命

令和3年9月3日に任期満了となる農業委員について、下記16名を任命することに同意しました。任期は令和3年9月4日から令和6年9月3日までとなります。(50音順、敬称略)

| 氏名     | 住所  | 新任・再任 |
|--------|-----|-------|
| 石川 佐代子 | 東前原 | 新任    |
| 宇賀持 昇  | 絹板  | 新任    |
| 黒川 秀一  | 下石橋 | 新任    |
| 清水 義之  | 石橋  | 新任    |
| 鈴木 久美子 | 薬師寺 | 新任    |
| 諏訪 光義  | 柴   | 新任    |
| 田村 賢一  | 川中子 | 新任    |
| 永井 春江  | 川中子 | 新任    |

| 氏名    | 住所  | 新任・再任 |
|-------|-----|-------|
| 野口 清  | 薬師寺 | 新任    |
| 藤沼 昭夫 | 三王山 | 新任    |
| 伊澤 健二 | 本吉田 | 再任    |
| 金子 信博 | 仁良川 | 再任    |
| 毛塚 重男 | 上古山 | 再任    |
| 近藤 美好 | 国分寺 | 再任    |
| 野澤 勇  | 谷地賀 | 再任    |
| 若松 洋一 | 下古山 | 再任    |

## 総括質疑

市長から提案された議案について、疑問点を問います。

## 押印を求める手続の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定

**Q** 押印見直しの対象件数と見直し方針について伺う。

**A** 条例が4本、規則等が318本である。見直しの方針は、国の「地方公共団体における押印見直しマニュアル」を参考にした。本人確認、文書作成の真意確認、文書内容の真正性の担保といった押印の趣旨とその効力の2つの基準から判断する。例えば、法令等に根拠があるもの、本人確認を必要とするものは押印を求める。施設の利用申込書や住所変更申請など、押印により本人を確認する必要がないものは見直しの対象とする。

## 下野市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

**Q** 会計年度任用職員として採用していた外国語指導助手を派遣による業務委託とする理由を伺う

**A** これまで教育委員会で公募による直接採用を行ってきたが、令和2年度から小学校において英語が教科化され、外国語指導助手の需要が高まり確保が困難になった。また、就任1か月以内に退職し、後任が見つからないケースもあった。人員及び質に関わるこれらの課題を解消するために派遣で対応することとした。派遣事業者は、人材確保、急な欠員に対するバックアップ、事業者による研修体制が充実している。

## 陳情第1号 下野市に対し「『都市再生整備計画自治医大駅周辺地区(平成31年1月)』の見直しを求める」意見書の提出ならびに東日本電信電話株式会社に対し「自治医大駅周辺地区の電線類地下埋設を求める」要望書の提出を要請する陳情

## 陳情の趣旨

「自治医大駅周辺地区の電線類地下埋設の推進を図るため、下野市への「都市再生整備計画 自治医大駅周辺地区の見直しを求める意見書」の提出と、NTT東日本への「自治医大駅周辺地区の電線類の地下埋設を求める要望書」提出を求めるものです。

## 経済建設常任委員会での意見

委員から、「無電柱化を進めることは、防災性の向上など、市にとってメリットがある。趣旨採択としたい」と、陳情に理解を示す意見が出ました。一方、「無電柱化は一部の地域で計画するものではなく、市全体で考えるべきものである」「都市再生整備計画はすでに事業が進み、計画の見直しはできない」「多額の費用がかかるため、今はコロナウイルスの対策を優先すべき」などの意見が出されました。

## 委員会表決の経過と結果

趣旨採択とすべきとの意見があったため、まずは、趣旨採択すべきかどうかの採決を行い、賛成少数で「否決」となりました。その後、陳情について採決した結果、全員一致で「不採択」となりました。

## 本会議表決の結果

賛成少数により「不採択」



# 常任委員会 審査報告

定例会で委員会付託された議案などについて、各常任委員会での審査内容をお知らせします。

## 総務常任委員会

◎石田 陽一 ○村尾 光子  
高橋 芳市 大島 昌弘 貝木 幸男 伊藤 陽一

### 議案第36号 令和3年度一般会計補正予算(第2号)

#### 財政調整基金繰入金

**Q** 財政調整基金を取り崩して事業に対応することのだが、それを補う新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金はいつ交付される見込みなのか伺う。

**A** 今年度の交付予定額は、1億3,000万円であり7月に国へ実施計画を提出し、その後、交付決定される。

#### 地方創生推進事業

**Q** テレワーク移住促進補助は、同一の企業から複数名移住の場合、個人に対し支給されるのか。また、現在の移住支援金は、あわせて支給されるのか伺う。

**A** 企業の証明により、個人に支給される。国、県とともに実施している移住支援金と、今回の移住促進補助金の双方が交付される。



#### テレワーク移住促進補助

東京圏から市内賃貸物件に移住した方を対象に家賃を補助する制度

1/2(上限5万円)×12か月

#### 庁舎等施設管理事業及び自治振興事業

**Q** 備品購入費の内容を伺う。

**A** 体表面温度計測機能付き顔認証リーダーの購入費である。庁舎等施設管理事業では、庁舎会議室などに3台設置し、自治振興事業では、コミュニティセンター3か所に設置する。



#### 情報ネットワーク管理事業

**Q** Web(ウェブ)会議用端末は、庁内ネットワークを使用するのか伺う。

**A** 庁内ネットワークとは別である。現在2台使用しているが、Web会議の増加に伴い、新たに6台を導入し、庁舎のサポート室6室に設置する。

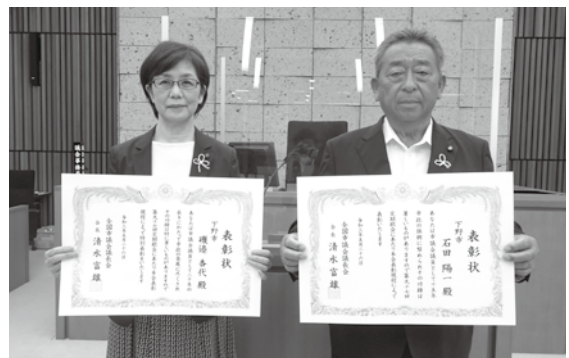
#### Web会議

遠隔拠点とインターネットを通じて映像・音声のやり取りや、資料の共有などを行う会議

## 全国市議会議長会表彰

第97回全国市議会議長会定期総会において、地方自治の伸長発展と市政の向上、振興に多大なる貢献をされた功績として、本市議会では在職20年以上として磯辺香代議員が、在職15年以上として石田陽一議員が表彰されました。

※在職年数について、町議会議員時の在職期間は1/2で計算されています。



磯辺 香代 議員

石田 陽一 議員

# 経済建設常任委員会

◎岡本 鉄男 ○中村 節子  
秋山 幸男 奥田 勉 相澤 康男 石川 信夫

## 議案第36号 令和3年度一般会計補正予算(第2号)

### 担い手総合対策支援事業

**Q** 強い農業・担い手づくり総合支援交付金の内容を伺う。

**A** 経営発展の取り組みを行う「担い手支援タイプ」として3名、農業経営体の主体性を発揮した取り組みを行う「先進的農業経営確立支援タイプ」として1名を対象としている。コンバインやトラクターといった農機具購入に対する交付金である。

### 施設管理費

**Q** レストハウスしもつけ解体工事について、工事費など市役所内部で費用の妥当性をチェックできる体制は整っているのか。

**A** 建設部門や教育部門には技師が配置されているが、福祉部門など技師の配置がない部署を中心に契約検査課で支援・協力を行っている。



レストハウスしもつけ

# 教育福祉常任委員会

◎松本 賢一 ○磯辺 香代  
小谷野 晴夫 五戸 豊弘 坂村 哲也

## 議案第36号 令和3年度一般会計補正予算(第2号)

### 学童保育事業

**Q** 放課後児童健全育成費における庁用器具購入費の内容を伺う。

**A** 体表面温度計測機能付き顔認証リーダーの卓上タイプをすべての学童保育室へ設置する予定である。

### 新型コロナウイルスワクチン接種事業

**Q** 新型コロナウイルスワクチン接種特別協力の内容を伺う。

**A** 1か月あたり1,000回以上接種を実施する医療機関に月額50万円、200回以上接種をする医療機関に月額15万円の協力金を交付する。前者を3か所、後者を7か所とみている。

## 議 会 の 動 き

### 5月

- 10日 会派代表者会議
- 13日 経済建設常任委員会
- 14日 教育福祉常任委員会
- 17日 南河内小中学校建築工事視察
- 18日 総務常任委員会
- 24日 FMゆうがお「こんにちは！下野市議会です」  
(出演者：総務常任委員会)
- 26日 経済建設常任委員会
- 27日 議会運営委員会・議員全員協議会
- 28日 議会だより編集委員会

### 6月

- 3～18日 第2回定例会
- 8日 議員研修会「災害時の議会・議員の役割  
～議会BCPのポイント～」(オンライン研修)
- 9日 教育福祉常任委員会
- 10日 経済建設常任委員会

11日 総務常任委員会

16日 議会運営委員会・議員全員協議会  
議会活性化特別委員会

23日 石橋地区消防組合議会 臨時会

28日 FMゆうがお「こんにちは！下野市議会です」  
(出演者：経済建設常任委員会)

30日 放課後児童支援員と教育福祉常任委員会との懇談会

### 7月

1日 教育福祉常任委員会

2日 議会だより編集委員会

16日 議会だより編集委員会

20日 議会運営委員会

26日 議会だより編集委員会

FMゆうがお「こんにちは！下野市議会です」  
(出演者：教育福祉常任委員会)

30日 教育福祉常任委員会(現地調査)

# 第2回定例会の審議結果

議案などに対する各議員の賛否の状況です。

## 議員の賛否が分かれたもの

| 議案等番号 | 付議事件   | 結果  | 坂村 | 伊藤 | 五戸 | 貝木 | 石川 | 相澤 | 奥田 | 中村 | 大島 | 高橋 | 石田 | 小谷 | 秋山 | 磯辺 | 松本 | 岡本 | 村尾 |
|-------|--|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
|       |  |     | 哲也 | 陽一 | 豊弘 | 幸男 | 信夫 | 康男 | 勉  | 節子 | 昌弘 | 芳市 | 陽一 | 晴夫 | 幸男 | 香代 | 賢一 | 鉄男 | 光子 |
| 陳情1号  | 下野市に対し「『都市再生整備計画 自治医大駅周辺地区(平成31年1月)』の見直しを求める」意見書の提出ならびに東日本電信電話株式会社に対し「自治医大駅周辺地区の電線類地下埋設を求める」要望書の提出を要請する陳情(要望)書 | 不採択 | ●  | ●  | ○  | ●  | ●  | ●  | ●  | ●  | ●  | ●  | ●  | -  | ●  | ●  | ●  | ●  | ●  |

○…賛成 ●…反対 (議長は表決に加わらない)

## 全会一致で同意・承認・可決されたもの

| 議案等番号   | 付議事件   | 議案等番号    | 付議事件                                |
|---------|--|----------|-------------------------------------|
| 同意7～22号 | 下野市農業委員会の委員の任命   | 議案36号    | 令和3年度下野市一般会計補正予算(第2号)               |
| 承認1号    | 専決処分の承認(令和3年度下野市一般会計補正予算(第1号))   | 議案37号    | 押印を求める手続の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定     |
| 承認2号    | 専決処分の承認(下野市税条例等の一部を改正する条例の制定)  | 議案38号    | 下野市国民健康保険条例の一部改正                    |
| 承認3号    | 専決処分の承認(下野市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定)   | 議案39号    | 下野市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正     |
| 承認4号    | 専決処分の承認(下野市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定)  | 議案40号    | 下野市農村レストラン条例の廃止                     |
| 承認5号    | 専決処分の承認(下野市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定)   | [追]議案41号 | 令和3年度下野市一般会計補正予算(第3号)               |
| 承認6号    | 専決処分の承認(下野市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定)                | [追]発議42号 | 下野市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正 |
| 承認7号    | 専決処分の承認(下野市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定) |          | [追]…追加議案                            |

## 議会に報告があったもの(表決はありません)

| 議案等番号 | 案件名   | 内容  |
|-------|---|---|
| 報告1号  | 令和2年度下野市一般会計継続費繰越計算書の報告                       | 自治医大駅周辺整備事業の駅東口シェルター設置について、JR東日本との施工協議に時間を要したため全額を繰り越すもの。義務教育学校整備事業について、国の交付金及び南駐車場工事を学校運営に影響しないよう施工するため繰り越すもの。 |
| 報告2号  | 令和2年度下野市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告                     | 新型コロナウイルスワクチン接種事業やスマートIC整備事業など36事業、10億2,553万3,013円を繰り越すもの。  |
| 報告3号  | 令和2年度小山栃木都市計画事業仁良川地区土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告 | 仁良川地区土地区画整理事業における道路工事費1,000万円及び対象物件4件の移転に関わる補償補填及び賠償金3,641万7,000円を繰り越すもの。                                       |
| 報告4号  | 令和2年度下野市下水道事業会計予算繰越計算書の報告                     | 公共下水道事業及び特定環境保全公共下水道事業の管渠築造工事について、他工事との調整に時間を要したことにより年度内に完成が見込めないため繰り越すもの。                                      |

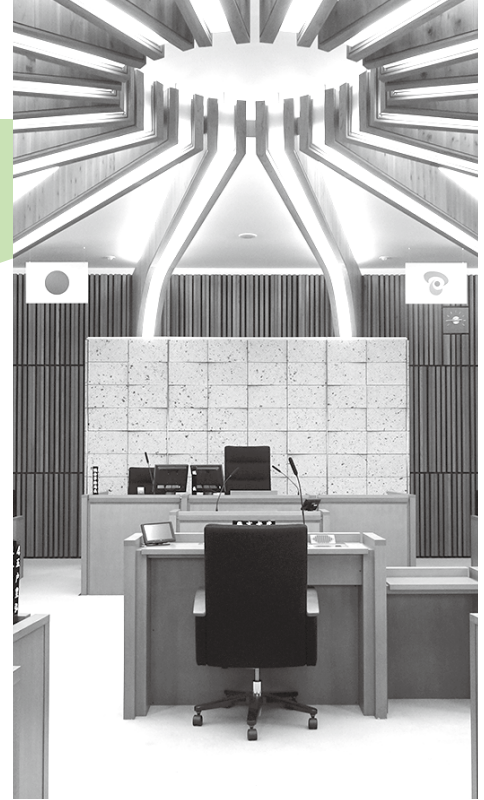


# 市政を問う 一般質問

一般質問は、新型コロナウイルス感染症対策のため、各会派から3名までとし、質問時間は会派に所属する議員は1人30分、会派に所属しない議員は1人20分までとして行いました。10名の一般質問の内容を要約して掲載します。

## 今回の質問者は .....

- |                     |                       |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 大島 昌弘 議員.....P 7 | 6. 坂村 哲也 議員.....P 10  |
| 2. 石川 信夫 議員.....P 8 | 7. 中村 節子 議員.....P 10  |
| 3. 磯辺 香代 議員.....P 8 | 8. 村尾 光子 議員.....P 11  |
| 4. 奥田 勉 議員.....P 9  | 9. 相澤 康男 議員.....P 11  |
| 5. 伊藤 陽一 議員.....P 9 | 10. 五戸 豊弘 議員.....P 12 |



## 新教育長の教育方針を伺う

**教育長** これまでの教育実践や施設設備等を最大限に活用し、質の高い教育を提供できるよう努めていく

### 大島 昌弘 議員



**Q** 新教育長の教員としての経験、知見、また教育事務所における行政経験などの実績を踏まえ、将来を担う子どもたちのため、本市のこれからの教育について考えを伺う。

**A** 教育長 教員時代に得た主なものが4つある。



質問に対して答弁を行う  
石崎教育長

1つ目は、教育の効果を最大限に引き出すには、保護者や地域にも教育に関わってもらうことが大切であること。2つ目は、教育は決して「即効性」を求めてはならないこと。3つ目は、自身の価値観を押し付けず、子どもや保護者の心情に寄り添った指導が大切であること。

4つ目は、教育者は常に謙虚であらねばならないことである。また、下都賀教育事務所勤務では、下都賀管内2市8町間で、同じ教育水準を保てるようバランスを取ることに難しさや大切さと、地区の意見を代弁する県の出先機関として努めることに大きな意義を見出した。学校教育においては、本市ならではの教育方針を継承し、知・徳・体のバランスの取れた子どもを育成していくことを中心に捉え、「地域に愛着を持った大人」に育てていく。子どもたちに、本市に生まれ育ったことを誇りに思い、将来にわたって住み続けたいと思える感動をたくさん経験させるため、これまで培ってきた教育実践や既存の施設設備等を最大限に活用し、質の高い教育を提供できるよう努めていく。



## 石川 信夫 議員

教育長

大切なことは銅像を設置することではなく、尊徳翁が残した精神を後世に伝えていくことである

## 小中学校に自助努力の精神を 体現した人物、 二宮尊徳の銅像の再建をお願いしたい

**Q** コロナ禍の中、親の収入が減り、中学校卒業後に就職する生徒や進路が決まらない生徒が増えている。先行きの見通せない不安の中、これから子どもたち自身を支えていくのは「自助努力の精神」であると思う。その精神を体現した代表的人物が二宮尊徳である。勤儉貯蓄の精神で家を建て直し、藩の財政再建、農村復興を成し遂げ栃木県にも大変ゆかりのある方である。寸暇を惜しんで勉強することの大切さ、仕事の大切さを学ぶことはこれからの時代とても大切である。二宮尊徳像の再建をお願いしたい。

**A** 教育長 市内小中学校には4体の金次郎像が残っている。昭和の時代には全国の小学校庭に建てられ、この像を見ながら道徳心を身につけたという深い思い出が市民の皆様にもあると思う。

しかし、時代の変遷とともに像が撤去され、また歩きながら本を読むことが防犯上、交通安全上好ましくないということで、再建は難しいものとなっている。学校教育において最も大切なことは、像を設置することではなく、尊徳翁が残した精神を後世にしっかりと伝えていくことであり、市教育委員会として、各種教材を活用した教育活動を充実させていきたいと考えている。



二宮尊徳(金次郎)像  
(業師寺小学校)

## 小山広域保健衛生組合が 発足させる

## 「廃棄物減量化対策推進検討会」の協議内容は？

**市長** 有料化を含めたごみ減量対策を一般住民の意見を取り入れて検討する

**Q** 「一般廃棄物処理基本計画」では、ごみの減量と資源化の推進は構成市町の役割とされている。小山広域保健衛生組合が立ち上げる「検討会」の協議内容は何か。

**A** 市長 広域管内の燃やすごみが増加している。今後の共同処理が決まっている石橋地区分を含めて計画していた日量230トンの焼却炉では、燃やすごみを年間1万トン削減する必要が出てきた。これを受けて、令和9年度に新設稼働する焼却炉の規模を日量250トンとし、燃やすごみの削減目標を年間5千トンと定めた。「検討会」では、ごみ減量対策10項目を、一般住民の意見を取り入れて検討する。

**Q** 家庭ごみ有料指定袋制度の実施について検討にはいるということか。

**A** 市民生活部長 検討10項目中の1つではある。大きな効果が期待できるのなら、広域管内で一

## 磯辺 香代 議員



緒に有料化を考えていく。

**Q** 住民から遠いところで議論され、わかりにくい「検討会」になる可能性がある。

**A** 市長 ごみの減量化は、事業者・市民の皆さまに取り組んでいただいで初めて成果が得られる。検討過程は、小山広域組合や本市のホームページで公表する。

| 実施施策                    | 導入予定年度      |
|-------------------------|-------------|
| 家庭系ごみ有料指定袋制度の導入         | 令和6(2024)年度 |
| 事業系ごみ有料指定袋制度の導入、手数料の見直し | 令和5(2023)年度 |
| ごみの分別映像の作成、配布           | 令和4(2022)年度 |
| 雑紙分別保管袋の作成、配布           | 令和3(2021)年度 |
| 直接搬入者の情報を把握し、不適正搬入の対策   | 令和2(2020)年度 |
| 事業所のごみ処理の実態把握、指導        | 令和3(2021)年度 |
| 多量排出事業所への訪問指導           | 令和2(2020)年度 |
| 公共施設の機密文書のリサイクル処理       | 令和3(2021)年度 |
| リサイクル可能な紙類の焼却施設への搬入禁止   | 令和4(2022)年度 |
| 食品ロスの削減                 | 令和2(2020)年度 |

「一般廃棄物処理基本計画(見直し版)」概要版の減量化10項目

小山広域保健衛生組合 小山市、下野市、野木町がごみ処理を共同で行っている(一部事務) 組合





## 奥田 勉 議員

# 自転車安全利用条例の制定を早急に望む

市長 県条例の動向を見極めながら推進していく

**Q** 自転車安全利用条例について、先進地の状況を研究し、条例制定に向けた検討を進めているのか。

**A** 市長 国や県の動向及び県内自治体の条例設置状況や先進事例の確認を行うとともに、自転車事故の発生状況の分析等を行い、児童、高齢者に対し自転車による交通事故抑止のため交通安全教育を実施してきたところである。

**Q** 自転車安全利用条例の制定にあたり、活用促進など市民を交えた議論の場の設置が必要と考える。

**A** 市長 自転車安全利用条例の制定の検討にあたっては、警察、交通安全協会、教育関係者や保護者、自転車利用者などと連携を図り、市民を交えた議論の場を設置する。なお、県において、自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例

の制定に向けた検討会を開催していることから、県条例の動向を見極めながら推進していく。



## 伊藤 陽一 議員

# 育休1年間の継続入園を可能に

市長 現在の6か月の継続入園の効果や、保育士の確保などの課題を検証し、環境の充実を図る



**Q** 児童が2歳以上の場合は、育休1年以内に職場復帰を条件として1年間の継続入園が認められている。しかし、0歳、1歳児クラスについては、産後8週間プラス6か月（職場復帰が条件）しか継続できない。第2・3子を産みやすく育てやすい環境を整えるために、1年間の育休に合わせた継続入園を可能にできないか。

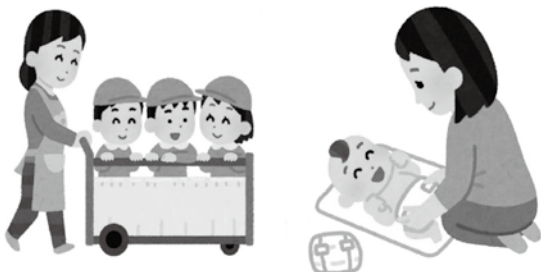
**A** 市長 昨年9月に、産後8週間のみであった継続入園に6か月期間を追加する見直しを行った。

見直し後、該当する20件のうち12件が継続入園し、残り8件は退園を選択した。見直しから1年未満なので効果や、保育士の確保などへの影響、課題などを検証し、安心して産み育てられる環境の充実を図りたい。

### 新型コロナワクチン接種への対応は

**Q** 64歳以下の方へのワクチン接種の混乱を防ぐための対策をどのように考えているのか伺う。

**A** 市長 59歳以下の全世帯に基礎疾患の有無の調査を行い、60歳から64歳の方と合わせ優先的に接種券を発送した。先行予約期間を設け受付をする。その後、年齢を区切って進めていく。





## 坂村 哲也 議員



# 本市の超高齢社会の まちづくりを どのように考えているのか

**市長** 地域包括ケアシステムを推進し、安心して暮らせる  
温もりあるまちづくりを目指す

**Q** 地域包括ケアシステムは、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう地域でサポートしあうシステムであり、医療や介護など多職種での連携が不可欠である。本市のシステム構築の状況について伺う。

**A** 市長 住まい、医療、介護、予防、生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築、またその先にある地域共生社会の実現に向けて取り組んでいる。本市は、医師、歯科医師、ケアマネジャー、地域包括支援センター、ヘルパー、そして市の管理栄養士など、多職種での連携をとっている。今後も、在宅医療介護連携推進協議会を開催し、医療と介護の連携を更に進めていく。

**Q** 要介護にならないようにするためには、重度化

が進まないように専門的ケアを行う介護老人保健施設などの施設整備が必要と考えるが、見解を伺う。

**A** 市長 今年度は、小規模多機能型居宅介護施設1施設の整備を予定している。介護老人保健施設等の施設整備計画についても、次期下野市高齢者保健福祉計画に盛り込めるよう十分な検討をしていく。



## 「生理の貧困」への支援に、 市はどう取り組むのか

**教育長** まずは、小中学生の実態を知るため、アンケートを検討する

## 中村 節子 議員



**Q** 経済的な理由、親の理解不足などで生理用品を入手できない状況にある「生理の貧困」がコロナ禍で注目され、全国で支援が始まっている。255の自治体が生理用品の無償配布を実施、または検討している。栃木県内でも動きが活発になっ

ている。下野市でも、生活保護世帯で希望する方へ生理用品を無償配布できないか。

**A** 市長 生活保護世帯のみを対象とした配布は考えていない。しかし、コロナ禍での失業や

収入減により生活に困っている世帯が増加しているため、関係機関と配布について検討する。

**Q** 就学援助受給世帯への無償配布はどうか。

**A** 教育長 対象児童・生徒からの相談はなかった。ただ、生理用品で困る児童・生徒が現れないよう、相談できる環境を作りたい。

**Q** 「生理の貧困」は目に見えにくい問題だと思う。実態をつかむために小・中学校でプライバシーに配慮し無記名でアンケートを実施できないか。

**A** 教育長 宿泊学習前などに生理について学習する。そのときに生理用品の使用状況、購入状況等についてアンケートをとることを検討したい。

**Q** 市民から、生理用品の寄付を募れないか。

**A** 健康福祉部長 検討していく。





## 村尾光子 議員 教育・保育施設整備の進め方に 遺漏はなかったか。 子ども・子育て会議での協議はいかに

**市長** 令和2年度は子ども・子育て会議は開催できず、今年度の会議で薬師寺保育園移転の説明をする

**Q** 民営化されている薬師寺保育園は、令和4年度から緑地区に移転し定員を増やして認定こども園として開園すると聞いた。昨年3月に策定した子ども・子育て支援事業計画では、令和6年度までは現在の施設定員で対応可能としている。計画策定直後に定員増とするのはなぜか。

**A** 市長 施設定員は認可された施設の最大定員として設定されている。認可定員以内の利用定員を設定している施設が多く、実際には十分な保育量が提供されているとは言えない。例年、5月以降に毎月途中入園があり、10月頃から希望者を受入れられない状況である。1年を通して受入れできるよう、枠を拡大した。

**Q** 市ホームページでは「市子ども・子育て会議とは、子ども・子育て支援事業計画や保育施設等の定

員を調査審議する会議」と説明されている。緑地区への移転・新築、認定こども園として定員増についてどのような協議がなされたのか。

**A** 市長 施設施策の推進や実施状況の調査審議、施設等の利用定員の設定について、あらかじめ意見を聞くと規定されている。10月に次年度の入園申込み受付を開始し、その後各施設と入園審査を行いながら、利用定員を定める。現状は意見を聞く段階ではないので開催していない。



## 就農を考えている人や家族に 食と農の体験学校を実施できないか

**市長** 本市に適した新規就農につながる体験学校などのあり方を農業関係機関と検討していく

## 相澤康男 議員



**Q** 農業マイスター制度を、今後どのように活用していくのか。

**A** 市長 農業マイスター制度は、新規就農者を支援するうえで有効な制度の一つと考えている。継続可能な市内の農業経営を支援するため、従来からの支援策に加え、地域全体で新規就農者を支援する体制を整えていきたい。



**Q** 就農を考えている人やその家族に、宿泊付きの体験学校を実施することで、有意義な結果が得られると思うがどうか。

**A** 産業振興部長 現在、一般社団法人シモツケクリエイティブが、国の農山漁村振興交付金を活用し、農村でのいちご狩りや野菜の収穫、田植えや稲刈りなどの農業体験、また地元のおいしい農産物も楽しめ、宿泊もできる施設を整備している。まずは、この事業での農泊体験などに参加してもらえるように、市も積極的に情報を発信していきたい。今後も官民での事業連携を図りながら、本市に適した新規就農につながる食と農業の体験学校などのあり方を検討してまいりたい。

**農業マイスター制度** 優れた農業技術を持った農業者を農業マイスターとして認定し、新規就農者を一対一で支援する制度





## 五戸 豊弘 議員

# コロナ禍における生活困窮学生に対し生活物資の支援を求める

**市長** 各種制度の周知を図り、必要な支援体制を整備し、支援対象物資の拡大を検討していく

**Q** 新型コロナウイルス感染拡大の影響により生活が困窮している学生に対し、生活物資の支援はできないか。

**A** 市長 本市では、経済的理由により修学困難な学生・生徒に対し、学費の貸付や奨学金貸付事業を行っている。また、アルバイト収入の大幅な減少等により、大学等での修学継続が困難になっている学生には、学生支援緊急給付金の支給を行っている。その他、学生を含めた生活困窮者の相談事業を実施しており、食料等の不足に対しては、下野市社会福祉協議会による緊急食料等給付事業で食料等の提供を行っている。今後は、市ホームページ等により制度の周知を図るとともに、必要な支援に対し、適切に対応する体制を整備し、対象物資の拡大についても

関係機関と協議を行い、実施について検討していく。

**Q** 共助・公助の連携により、生活が困窮する学生を救うことはできないか。

**A** 健康福祉部長 学生への支援として、まずは相談事業において、困窮した学生が相談しやすい環境づくりを検討していく。



## 議会だよりモニター 第2期がスタート!!

2年前に始まった議会だよりモニター制度。9名の市民の方に、議会だよりを読み、アンケートに答えていただくこの制度ですが、1期目のモニターさんがモニター会議を最後に終了となり、2期目の方にバトンタッチとなりました。今回も9名の方をお願いしています。男性2名、女性7名で30代から70代までの幅広い年齢層です。モニターさんへのアンケートは表紙から裏表紙まで16ページの細部にわたるもので、自由記述欄も多くあります。

今回、2期目の初めてのアンケート結果が出ました。「分かりやすい」「ふつう」「分かりにくい」などの3択以外にも自由記述欄に多くのコメントをいただき感謝しています。私たちの気が付かなかったことへのアドバイス（色やイラストの使い方、構成など）や、「難しい言葉には注釈をつけてほしい（ハザードマップ、ユニバーサルなど）」などのご意見は、大変勉強になります。より多くの方に読んでいただくために改良をしていきますので、2年間よろしく願いいたします。

ところで、3月に開催したモニター会議で出たご意見に「クイズなどの懸賞コーナーを作り、市のグッズを差し上げては？」というものがありました。今回から、そのご意見を取り入れて、「クイズコーナー（P.16）」を設けることにしました。皆様のご応募をお待ちしております。（中村節子）



昨年度のモニター会議のようす

こんにちは!  
下野市議会です



FMゆうがお(87.9MHz)の、行政情報番組「しもつけピタッとラジオ(12:00~12:55)」内で発信中! 毎月最終月曜日です。

♪ぜひ、お聴きください♪

## 「下野市議会における災害発生時の業務継続計画（BCP）」を策定！

下野市議会における災害発生時の業務継続計画



令和3年3月  
栃木県下野市議会

「BCP」をご存じですか？

「BCP(Business Continuity Plan)」は「事業継続計画」という意味で、災害や感染症、戦争など、緊急事態の際にも、業務を途切れずに継続し、また、途切れたとしても早期の復旧を実現することを目的として、あらかじめ対策として立てておく計画のことです。

災害が起こったとき、地域住民はもちろん店舗や事務所、さらには市役所など行政に携わる団体・機関も大きな被害を受け、機能しなくなってしまうことを考えなくてはなりません。それでも市には災害の対応において主体的な指示・動きが求められます。災害が起こることを想定し、被害を受けても一定の業務を行うことができるよう、市はBCPを定めています。

本市議会でも災害時において、議会機能を維持し、役割を果たすために、令和3年3月、「災害発生時の業務継続計画（BCP）」を策定しました。

概要は、主に以下の2つがあります。

1. 下野市議会災害対策支援本部を設置し、市民の安全確保と素早い応急対応に向けて体制整備を行うこと。
2. 市対策本部が迅速かつ適切に対応することができるように、協力・支援を行うことや地域の被災状況を提供し、また市から得た情報を市民に提供すること。

また、想定する災害は、震災、風水害、原子力災害、大規模火災や感染症、テロなどで、それらに対する初動期、応急期、復旧・復興期の基準が示されています。

平常時からの災害時対策訓練の実施や先進地の視察などを積極的に行い、策定したBCPの運用に努めていきます。

### 議員研修会を開催（6月8日）

「災害時の議会・議員の役割～議会BCPのポイント」と題して、跡見学園女子大学観光コミュニティ学部教授、元板橋区危機管理担当部長で議会事務局長も歴任された、鍵屋一（かぎやはじめ）先生の講演をリモートにて視聴しました。秋田県男鹿市出身の先生は、時折秋田弁を交えて話しをされるユーモアのある方でした。

今回のテーマを耳にして私たちがまず思い出すことは、やはり「令和元年10月の東日本台風（台風19号）」と「平成27年9月の関東・東北豪雨」です。甚大な被害を受けた市内の河川や農地など、未だに復旧の途上にあります。今回の講演を聞いて、「災害時の議会・議員の使命は、住民の命と尊厳、財産を守ること。市当局と協働し、国や県、防災関係機関、国民に働きかける」という言葉が特に心に残りました。私たち議員は、全員が一丸となりこれまでも災害対策に取り組んできたつもりですが、その時の市当局への接し方など、本当に正しい行動であったのか、反省すべき点がいくつか思い浮かびました。



今回の講演は、災害など緊急事態への対策として、改めてBCPの重要性を再認識する機会となりました。本市議会で策定したBCPも定期的に見直し、災害時には議会としての役目を果たし、市民の皆様の安全・安心を守るよう、真摯に取り組んでいきたいと思っております。

（坂村哲也）



令和4年4月開校!

# 南河内小中学校建築工事の現場視察を行いました

小雨が降る5月17日に議員全員で、建築中の南河内小中学校を視察しました。南河内小中学校は、薬師寺小、吉田東小、吉田西小の小学校3校と南河内中学校の計4校が統合されてできる新しい学校で、来年4月1日の開校を目指し準備が進められています。

場所は現在の南河内中学校があるところで、今の中学校の校舎の北側に小学生が使う校舎（3階建て、約2,000坪）と体育館（約187坪）、他に付属棟などができます。

最初に事務室で図面と資料により工事の説明を受け、校舎3階の工事の様子がビデオ中継されました。その後、校舎の1階部分と屋内運動場を見学。安全を第一に工事が行われ、整理整頓がきちんとされていることが分かりました。

建設業界は現在、人手不足が叫ばれています。そのような中、ドローン、タブレットなどのICT機器などを用いた施工方法・安全管理・施工管理等が行われています。現場には女性のスタッフも何人かいました。説明を担当された方によれば、工事がひと段落したら、入学する小学生、中学生が見学する機会を持ち、バーチャルリアリティ体験も試したいとのこと。「見学する小中学生に、男女かかわらず、建築業界に興味を持ってもらいたい」と熱く語っていました。

## 【南河内小中学校建設工事】

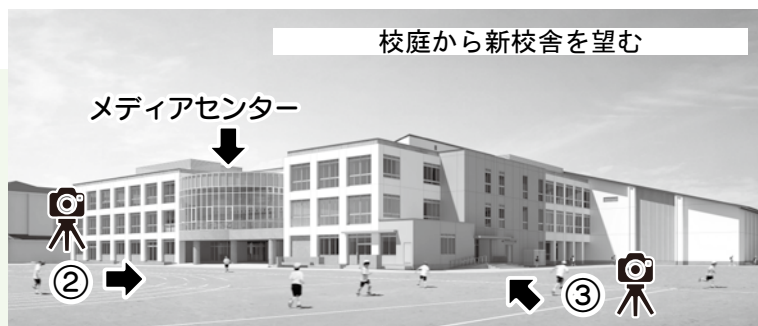
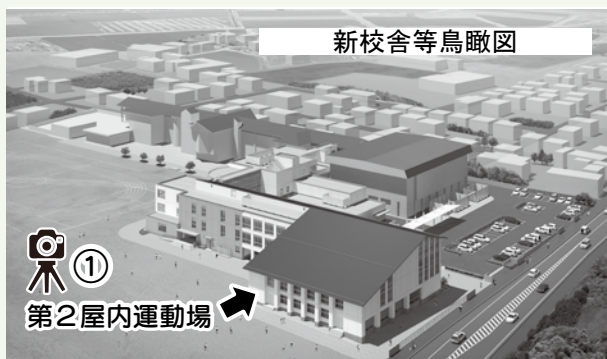
工期：令和2年7月11日～令和4年1月31日

工事費：30億6,900万円（税込）

工事内容：校舎（鉄筋コンクリート造）約6,621㎡

屋内運動場（鉄筋コンクリート造一部鉄骨造）  
約617㎡

付属棟（ゴミ庫、飼育小屋、体育器具庫）  
その他外構工事





## 教育福祉常任委員会が懇談会を行いました

テーマ：「市内学童保育の現状と課題について」

# 放課後児童支援員 × 教育福祉常任委員会

学校の放課後、保護者が仕事などで留守となる小学生が、安心して過ごせる場所を提供する「放課後児童クラブ(学童保育)」は、共働きの家庭が増加する中、確実にそのニーズが高まっています。宿題や読書、遊んだりして過ごし、夏休みや冬休みなど長期休暇期間中は、家庭の状況に応じて朝から夜まで学童保育施設で過ごす子どももいます。



今回の懇談会は、市内の各学童保育施設から13名の支援員の皆様にご出席いただき、普段子ども達を預かる中で、困っていることや不便に感じることはないかご意見をお伺いするために開催しました。懇談会の中で出された主な意見として、「支援員の数が少ない」「密を避けるためにテーブルの数を増やしたいが、追加で広げるためのスペースが足りない」「施設・設備の老朽化が目立つため、怪我などの危険性を伴う」「学童保育に対する、学校側の理解が必要である」「夏休みは多くの子ども達が参加するため、その期間だけでも学校支援員の協力を得られないか」「市内の支援員同士の交流が必要」などがありました。その他にも多くの意見が出されましたが、やはり支援員の数が足りないことが、特に深刻な問題であると、皆さまから報告がありました。



懇談会を通して、人数が少なく大変な負担がある中、支援員の皆様が様々な工夫を凝らしながら、子ども達を見守ってくださっていることを痛感しました。懇談会で出されました皆様からの貴重なご意見を真摯に受け止め、教育福祉常任委員会、そして議会としても調査・研究を重ね、改善していけるように取り組んで参りたいと思います。

### 放課後児童支援員

平成26年度より新しく創設された資格です。これまで放課後児童クラブへの有資格者の配置は義務ではありませんでしたが、1名以上の「放課後児童支援員」を配置することが義務付けられるようになりました。資格を取得するためには、各自治体が行なう研修を修了する必要があります。

## 第3回 定例会 (9月議会) の予定

※会議の予定は変更になることがあります。  
※日程が決定次第、議会ホームページでお知らせいたします。

| 日     | 月     | 火   | 水     | 木    | 金          | 土  |
|-------|-------|-----|-------|------|------------|----|
| 8月29日 | 30    | 31  | 9月1日  | 2    | 3          | 4  |
|       |       | 本会議 |       |      |            |    |
|       |       | 開 会 |       | 代表質問 | 一般質問       |    |
| 5     | 6     | 7   | 8     | 9    | 10         | 11 |
|       | 本会議   |     | 常任委員会 |      |            |    |
|       | 一般質問  |     |       |      |            |    |
| 12    | 13    | 14  | 15    | 16   | 17         | 18 |
|       | 常任委員会 |     |       |      |            |    |
| 19    | 20    | 21  | 22    | 23   | 24         | 25 |
|       | 敬老の日  |     |       | 秋分の日 | 本会議<br>閉 会 |    |

● 8月25日に令和3年第2回臨時会を予定しています。

# 小学3年生の皆さんが議場の見学に来てくれました

石橋北小学校、薬師寺小学校、国分寺東小学校、緑小学校の3年生が議場の見学に来てくれました。

ほかの部屋とはちょっと違った議場のつくりや雰囲気、皆さん興味津々でした。議場を見た感想や議長席に座ってみた感想をお聞きましたのでご紹介します。

見学に来てくれた皆さん、ありがとうございました。



小谷野議長から歓迎の挨拶

## 「議場を見てどうでしたか？」

- 大きくて広いなと思った。
- 家にもほしいと思いました。
- かんぴょうのライトが面白かった。
- いろいろなことが知れてよかったです。
- イスがたくさんあった。
- かんぴょうのライトが良かった。

## 「議長のイスに座ってみてどうでしたか？」

- 議長になって下野市のために働いてる気がしました。
- ふわふわしてました。
- 周りがよく見えた。写真で見て座ってみたいと思っていました。



◀議長席にも座ってもらいました。

展望テラス ▶  
眺めは  
どうですか？



# ぎかいだより クイズ



キーホルダー

2022とちぎ国体グッズ



エコバッグ  
(タテ36cm×ヨコ35cm  
×マチ10cm)

### 《応募方法》

①～③までのクイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキでご応募ください。議会だよりを讀んだ感想や、議会へのご意見もお書き添えください。応募者の中から、抽選で10名の方に「国体グッズ」をお送りします。(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。)

### 《あて先》

〒329-0492 下野市笹原26番地  
下野市議会事務局  
「議会だよりクイズコーナー」宛

### 《しめきり》

9月15日(水)(当日消印有効)

**議会だよりの中に答えがあるので探してみてくださいね**

**1** 表紙で子どもたちが見上げている議場の照明や議場は下野市の特産品○○○○○をイメージしています。

**2** 市内初の施設一体型の義務教育学校である「南河内小中学校」は令和○年○月に開校します。

**3** 議会だよりモニター制度の第2期が始まりました。モニターさんの人数は○名です。

# 編集後記

新型コロナウイルス感染症が世界的に流行する中、東京2020オリンピックが先月23日に開幕し、東京2020パラリンピックも今月24日に開幕します。アスリートたちが生み出す感動が世界中の人をより強く、固く結んでいくことを願ってやみません。

さて、市民から募集した議会だよりモニターから「見出しが大きく、内容も簡潔でわかりやすい」、「写真やグラフが多く理解しやすい」などのご意見をいただいております。モニターの方々はもとより、多くの市民の皆様に楽しみに読んでいただける議会だよりを目指し、編集委員一同、全力で編集に当たりますので、ご意見、ご感想などをお寄せいただけますようお願いいたします。(奥田 勉)

下野市社会福祉協議会ボランティアセンターにおいて、議会だよりの音訳CDを貸し出しています。電話0285(43)1236

## 発行 栃木県下野市議会 編集 議会だより編集委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 中村 節子 |
| 副委員長 | 坂村 哲也 |
| 委員   | 伊藤 陽一 |
|      | 貝木 幸男 |
|      | 奥田 勉  |
|      | 磯辺 香代 |

※次号(No.62)は11月15日に発行します

下野市議会だより1部あたりの印刷製本費は約18.7円です。